



TAIHEIYO CEMENT NEWS LETTER

2024年2月21日

「カーボンニュートラル技術開発プロジェクトチーム」を 「カーボンニュートラル技術開発部」へ名称変更

太平洋セメント株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：不死原正文 以下、当社）は、カーボンニュートラル技術開発プロジェクトチームが中核となり、セメント製造設備の排ガスからのCO₂回収・利用・貯留を実現するための技術開発を進めています。この革新的技術の開発と実用化に向けた体制強化のため、4月1日付で同プロジェクトチームを「カーボンニュートラル技術開発部」と名称変更し、常設の組織とします。

当社は、セメント製造設備に最適なCO₂回収・利用・貯留に関する技術を創出することが、セメント産業の持続的発展に繋がる最重要課題と捉えると同時に、カーボンニュートラルの実現が当社にとって重要な成長戦略であると位置付け、2020年に「2050年を展望した温室効果ガス排出削減に係る長期ビジョンの具体的な施策」を公表しました。「カーボンニュートラル技術開発プロジェクトチーム」を中核として社会実装可能な技術を早期に確立し、2050年までに実質的なカーボンニュートラルの実現を目指しています。

技術開発の一環として、当社は、2022年に国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）による「グリーンイノベーション基金事業」に採択され、セメント製造設備から発生するCO₂をコンパクトな設備で回収するCO₂回収型仮焼炉と、セメント製造プロセスに適したメタネーションシステムの開発を進めています。

また、2023年に独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構（JOGMEC）による「先進的CCS事業の実施に係る調査」に採択され、CO₂排出事業者として、主に排出されたCO₂の分離回収・液化および出荷基地に係る検討を進めています。

さらに、カーボンニュートラルの実現に向けて取り組んでいる各種の技術開発を、実機実証レベルにスケールアップおよび導入の促進を図るため、(株)ダイ・シイ川崎工場をモデルとした「カーボンニュートラルモデル工場」の検討にも着手しております。

これらの取り組みの中核組織である「カーボンニュートラル技術開発プロジェクトチーム」を、「カーボンニュートラル技術開発部」として常設の組織とすることで、カーボンニュートラル実現に向けた革新的技術の開発を強力に推し進めてまいります。

<本件に関するお問い合わせ先>

太平洋セメント株式会社 総務部 I R 広報グループ

TEL. 03-5801-0334 FAX. 03-5801-0344

e-mail ir-com@taiheiyo-cement.co.jp